

公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

第1 法人の概要

1 代表者

理事長 堀場厚

2 所在地

京都市左京区下鴨半木町1番地の26

3 電話番号

075-711-2244

4 ホームページアドレス

<https://www.kyoto-ongeibun.jp/>

5 設立年月日

平成5年3月31日

6 基本財産

103,000千円（うち本市出えん額 55,000千円，出えん率 53.4%）

7 事業目的

京都市世界文化自由都市宣言の理念に基づき、音楽、演劇、舞踊その他の芸術及び芸能を振興し、国内外へ発信することにより、京都が優れた文化を創造し世界文化交流の中心であり続けることに寄与するとともに、市民が生きがいのある文化的な生活を送ることができる社会づくりに貢献すること。

8 業務内容

- (1) 芸術及び芸能の振興並びに伝統芸能の継承及び発展に資する事業
- (2) 京都の文化芸術の国内外への発信と交流の促進に資する事業
- (3) 京都市交響楽団による芸術の振興及び発信に資する事業
- (4) 文化芸術を通して地域社会の活性化や健全な発展に寄与する事業
- (5) 文化芸術の振興拠点として、創造的な活動が不断に行われるための施設の管理運営
- (6) その他法人の目的を達成するために必要な事業

9 所管部局

文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課(TEL075-366-0033)

10 役員名等

(1) 理事長

堀場厚

(2) 専務理事

森川佳昭

(3) 理事

青山恒，片山九郎右衛門，榎田隆之，砂原悟，染川里美，竹内善行，中山幾美子，西本清一，砂川敬（文化市民局文化芸術都市推進室長）

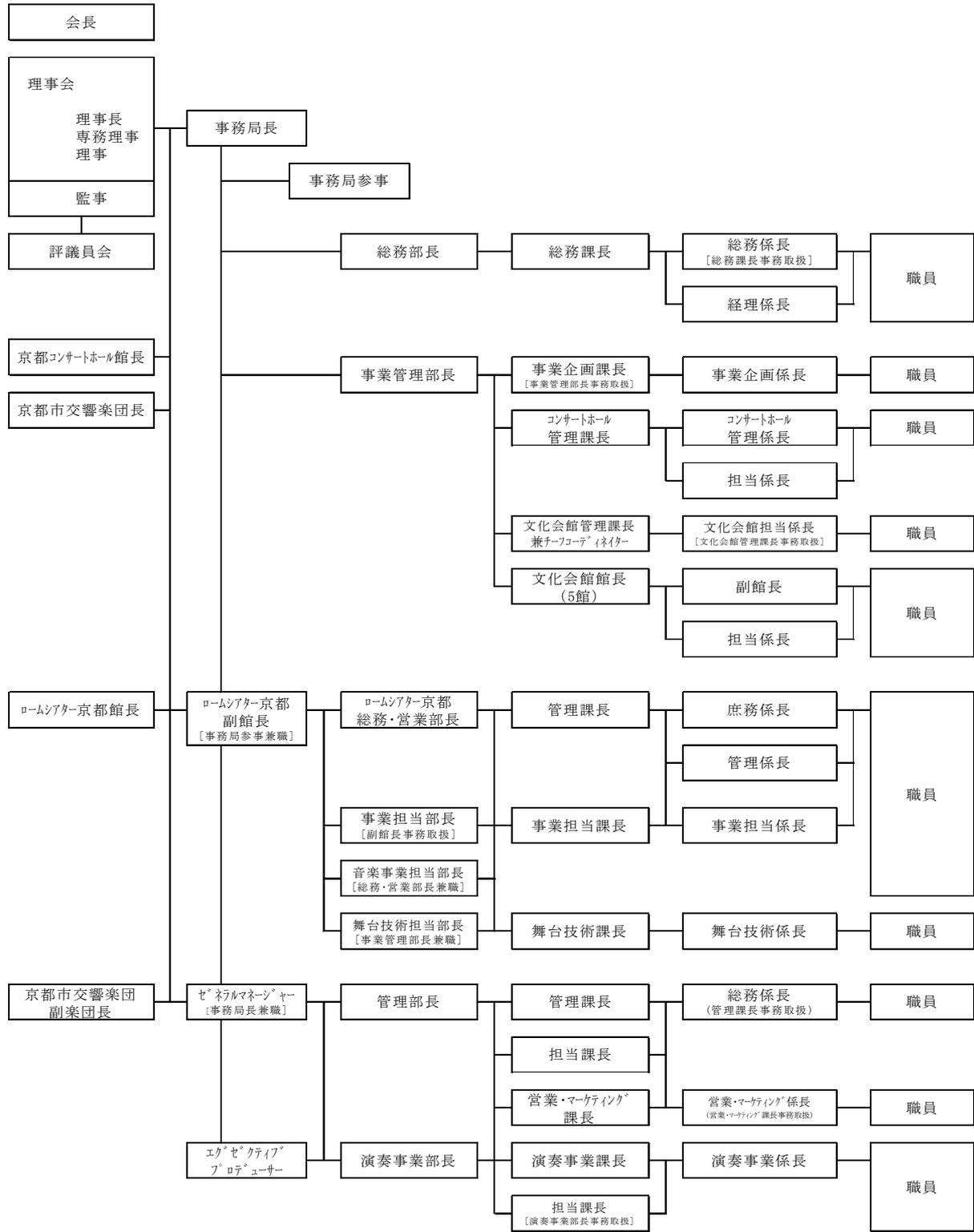
(4) 監事

津嶋俊郎（文化市民局くらし安全推進部長），中路健一

11 職員数

189人（うち本市派遣職員6人）

12 組織機構



第2 経営状況

1 令和2年度決算

(1) 公益目的事業

ア 京都コンサートホール

(ア) 主催・共催事業（44事業 62公演 5講座（うち中止:17事業 29公演 5講座, 延期 13事業 12公演））

- a 京都市交響楽団の更なる飛躍を促進
- b 質の高い音楽芸術の鑑賞機会を提供
- c 日本有数のパイプオルガンの活用
- d ジュニアオーケストラの運営／大学生を中心とした実演家の育成支援
- e 子どもや青少年の創造性を育む事業
- f 地域の活性化と市民参加型演奏会の開催
- g 賑わい事業の開催
- h 音楽芸術の人材育成のための支援制度

(イ) 受託事業

- a 指定管理業務
- b お客様へのサービス向上に向けた取組
- c 広報・宣伝, チケット販売営業及び外部資金獲得等に関する業務
- d 各種会員制度等の運営

イ 地域文化会館（東部文化会館, 呉竹文化センター, 西文化会館ウエスティ, 北文化会館, 右京ふれあい文化会館）

(ア) 主催事業（50事業 68公演 7講座（うち中止:14事業 37公演 1講座, 延期 16事業 9公演 5講座））

- a 地域文化芸術活動活性化協議会の開催
- b 地域文化会館の重点的な取組
 - (a) 文化芸術活性化パートナーシップ事業
 - (b) 地域における文化芸術普及事業
 - (c) 地域の文化芸術活動を担う人材育成事業
 - (d) 住民の文化芸術活動への支援型事業
 - (e) 施設間の交流事業

(イ) 受託事業

- a 指定管理業務
- b お客様へのサービス向上に向けた取組
- c 利用促進向上の取組

ウ ロームシアター京都

(ア) 主催・共催事業（30事業 87公演 3講座（うち中止:5事業 18公演, 延期 2事業 6公演））

- a 主催・共催事業関連
- b 賑わいスペース事業
- c ミュージックサロン事業

(イ) 受託事業

- a 指定管理業務
- b お客様へのサービス向上に向けた取組
- c 広報・宣伝, チケット販売営業及び外部資金獲得等に関する業務
- d 各種会員制度の運営

エ 京都市交響楽団

(ア) 主催・共催事業（28事業 57公演（うち中止:10事業 25公演, 延期 1事業 1公演））

- a 定期演奏会

- b 特別演奏会
- c 市外公演
- d オーケストラ・ディスカバリー ～こどものためのオーケストラ入門～
- e みんなのコンサート
- f 京響プレミアム
- g 共催事業
- h その他演奏会等
 - (a) 楽器講習会等
 - (b) 京響コーラス
 - (c) 京都市ジュニアオーケストラ，若手音楽家との連携
 - (d) アウトリーチコンサート
 - (e) YouTube を活用した情報発信
- (イ) 受託事業
- オ その他
 - (ア) 事業運営の透明化，適正化の推進
 - (イ) 環境への配慮
 - (ウ) 情報の収集
- カ 組織運営のための取組
 - (ア) 組織人員体制・配置等の最適化
 - (イ) 働き方改革への対応
 - (ウ) 人材育成・職員研修
 - (エ) 庶務報告
- (2) 収益事業
 - ア 公益目的外の施設提供事業
 - (ア) 駐車場経営
 - (イ) オリジナルグッズ販売等
 - (ウ) プレイガイドの運営
 - (エ) 自動販売機の管理運営

(3) 財務諸表

貸借対照表
令和3年3月31日現在

(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	165,776	368,644	△202,868
未収金	324,488	232,407	92,081
貯蔵品	7,669	7,438	232
立替金	1,662	5,599	△3,937
仮払金	0	30	△30
前払金	182	18	164
流動資産合計	[499,777]	[614,135]	[△114,358]
2. 固定資産			
(基本財産)			
投資有価証券	100,000	100,000	0
普通預金	3,000	3,000	0
基本財産合計	(103,000)	(103,000)	(0)
(特定資産)			
記念事業引当資産	56,920	56,920	0
管理運営引当資産	331,000	331,000	0
退職給付引当資産	176,822	174,317	2,504
特定費用準備資金	180,540	152,380	28,160
特定資産取得・改良資金	2,500	2,500	0
特定資産合計	(747,782)	(717,117)	(30,664)
(その他固定資産)			
什器備品	75,799	26,850	48,949
電話加入権	314	314	0
その他固定資産合計	(76,113)	(27,165)	(48,949)
固定資産合計	[926,895]	[847,282]	[79,613]
資産合計	1,426,672	1,461,418	△34,745
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	303,923	254,673	49,251
未払法人税等	320	320	0
前受金	145,309	247,982	△102,674
賞与引当金	41,971	38,717	3,254
預り金	71,369	94,510	△23,142
仮受金	77	124	△48
流動負債合計	[562,969]	[636,327]	[△73,358]
2. 固定負債			
退職給付引当金	176,822	174,317	2,504
固定負債合計	[176,822]	[174,317]	[2,504]
負債合計	739,791	810,645	△70,854
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
京都市出えん金	55,000	55,000	0
京都市補助金	30,000	0	30,000
指定正味財産合計	[85,000]	[55,000]	[30,000]
(うち基本財産への充当額)	(55,000)	(55,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(30,000)		(30,000)
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	[601,882]	[595,773]	[6,109]
(うち基本財産への充当額)	(48,000)	(48,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(540,960)	(542,800)	(△1,840)
正味財産合計	686,882	650,773	36,109
負債及び正味財産合計	1,426,672	1,461,418	△34,745

正味財産増減計算書

令和2年4月1日～令和3年3月31日

(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	355	3	352
特定資産運用益	56	182	△125
事業収益	1,456,838	1,997,369	△540,531
受取補助金等	772,098	715,809	56,289
受取寄付金	19,078	7,100	11,978
雑収益	321,477	28,872	292,605
経常収益計	2,569,903	2,749,335	△179,432
(2) 経常費用			
事業費	2,557,484	2,802,889	△245,405
管理費	26,801	25,259	1,541
経常費用計	2,584,284	2,828,148	△243,864
当期経常増減額	△14,381	△78,813	64,432
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	50,810	0	50,810
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	50,810	0	50,810
法人税、住民税及び事業税	320	320	0
当期一般正味財産増減額	6,109	△79,133	85,242
一般正味財産期首残高	595,773	674,906	△79,133
一般正味財産期末残高	601,882	595,773	6,109
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	30,000	0	30,000
指定正味財産期首残高	55,000	55,000	0
指定正味財産期末残高	85,000	55,000	30,000
III. 正味財産期末残高	686,882	650,773	36,109

(参考1) 財務状況の推移

(単位：千円)

		H30 (決算)	R1 (決算)	R2 (決算)
正味財産増減計算書	経常収益	2,858,600	2,749,335	2,569,903
	当期経常増減額	1,210	△78,813	△14,381
	当期正味財産増減額	890	△79,133	36,109
貸借対照表	総資産	1,516,027	1,461,418	1,426,672
	総負債	786,121	810,645	739,791
	正味財産	729,906	650,773	686,882

(参考2) 京都市からの補助金等

(単位：千円)

		H30 (決算)	R1 (決算)	R2 (決算)
委託料	京都コンサートホール管理運営 〔指定管理 (非公募)〕	181,000 (※)	172,079	180,233
	京都会館管理運営 〔指定管理 (公募)〕	406,000 (※)	372,921	395,233
	文化会館管理運営 〔指定管理 (公募)〕	256,300 (※)	243,231	253,182
	自主, 共催事業	6,540	6,632	3,000
	事業委託	6,357	6,180	5,671
補助金	事業補助	702,293	715,809	772,098

(※) 利用料金制

第3 経営評価結果

1 所管局による経営状況の全般評価

財務面	<p>新型コロナの影響もあり, 当期経常増減額は昨年度から引き続きマイナスとなった。サポーター・パートナー会員収入については, 減少したものの, 既存の会員の維持はもとより, 新規会員の獲得にも取り組んだ。</p>
事業面	<p>令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により, 多くの公演が中止・プログラムの変更等を行うこととなった。 オンライン配信の実施や, リハーサル利用の割引制度の創設, 相談体制の充実など, コロナ禍においても, 工夫しながら経営努力を続けたことが評価できる。</p>

2 外郭団体総合調整会議による評価コメント

<p>コロナ禍の中, 京都コンサートホールなどの施設の利用料金収入が大きく減少したものの, 経常外収益 (什器売却益) も含めた最終損益は黒字を達成した。</p> <p>ただし, これは市からの7.7億円の運営補助金 (京響楽団員の移管に伴うもの等) や職員派遣 (実質的に補助金と同等の効果) が前提であり, これがなければ, 大幅に赤字の状態であることに留意する必要がある。</p> <p>京都市では, 行財政改革計画に基づき, 補助金の見直しや職員削減などの厳しい歳出改革を進めていく予定となっていることを踏まえ, 当団体においても, 経費の節減や交響楽団演奏収入, 管理施設の利用料収入等の自主財源の強化により, 収支改善に向けた取組を積極的に進めることで, 市の財政負担の軽減につなげるとともに, 団体の自主性・自律性の向上を図っていただきたい。</p>
--